

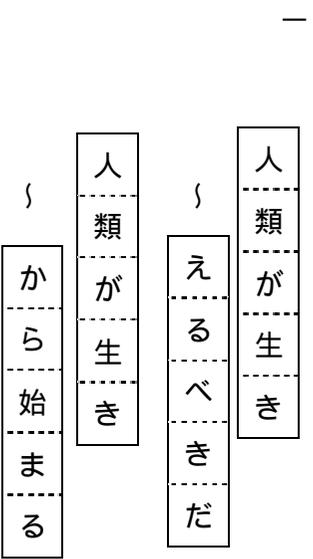
4	書く	目的や意図に応じて書く(意見文) 〔知識・技能〕	名前	解答
---	----	-----------------------------	----	----

『意見文』とは
 具体的事実から引き出された分析をもとに、主張まで論理を展開する文章のことです。
 意見文は「(具体的事実の)観察」＋「分析」＋「主張」で書きます。

身に付けると...

自分の考えや思いをメッセージとして世界(社会)に発信することができます。

やってみよう 「解答と解説」



一 主体を表す単語は「僕」だけしかありません。
 ・僕は〜と思うようになりまし。と、最後の「僕は〜と考えます。」に注目して、間の部分を主張の部分として解答します。
 ・「〜すべきだ。」は主張の典型的な形です。

二 「平成二十一年度全国学力・学習状況調査A問題5一関連問題(根拠を選ぶ)」

三 エ

・段落は「〜べきだ」と、主張が述べてあります。
 ・段落は「例えば」で始まっていて、例が述べてあります。
 ・段落は「確かに」で反論を述べ、段落は、「しかし」で、反論に対する意見を述べています。
 ・最初と最後に主張を述べているので双括弧です。

《参考》「しゅじゅ」
 「学習プリント(読むこと)手引き」
 「説明的な文章に強くなる」

詳しくは、上記の手引きを参考にしましょう。

「ワンポイントアドバイス」
 意見文を書くときの三つのポイント

意見や立場を明確にする
 根拠を具体的に示す
 構成や展開を分かりやすくする

意見や立場を明確にするためには
 意見は主張の形で示す。
 「〜すべきである。」
 「〜でなければならぬ。」
 「〜しなければならぬ。」等
 立場を宣言して始める。
 「〜に賛成(反対)である。」
 「〜に対して異論を唱える。」等

具体的な根拠とは
 身近な体験や事実
 「イースター島の文明崩壊」
 「襟裳岬の漁場消滅」等
 統計データの数値
 実験や観察、調査の結果

構成を分かりやすくするには
 「序論・本論・結論」や「起承転結」等の形式を用いてまとめる。
 問題文は、の形式段落で構成されていますが、その構成を大まかにとらえると、「序論」主張(本論)根拠(反論)・結論(主張)となります。